

編集・発行
町田市男女平等推進センター
運営委員会
町田市原町田4-9-8
町田市民フォーラム3階
Tel 042-723-2908



第11回まちだ男女平等フェスティバル(2月5・6日)
参加者は2700人を越える!

オープニングは女性二人のバンド
コクーンが、家族への愛をテーマに
した曲を満席の会場に響かせまし
た。思わず涙ぐむ人の姿も…。

実行委員長、市長、議長の挨拶の
後、**雨宮処凛さんのトークライブ**が
始まりました。一部を紹介します。



「生きづらさの中を生き抜く」

若者のホームレスの増加

「かつてホームレスは中高年が多
かったのですが、今は20代30代が
3割以上を占めています。派遣切り
等で仕事と住居を失ったり、親から
の虐待で家を出たりなど様々です。

日中は12時間100円のコインロッ
カーに荷物を預け、夜は1時間100円
のネットカフェに泊まり、仕事は携
帯電話で来るため携帯は手放せず、
ギリギリの生活をしています。都の
貸付制度があっても雇用が安定せず
返済ができません。「住居」がないと
「就活」もできません。ヨーロッパ
では住宅政策に日本の20倍の予算

を使っています。

自己責任論が若者を追い詰める

すべて自己責任という風潮の
中、若者たちは「悪いのは自分」
と刷り込まれてきました。自己責
任と言えばそこで終わってしま
います。当たり前の人権として、お
かしいことはおかしいというべき
だし、「助けて!」と言えないこと
は大きな社会問題です。

生きることは迷惑をかけあつてつ
ながっていくこと。それを復活さ
せればもっと生きやすくなるはず
です。そして皆が自分のこととし
て考えることが問題解決につな
がるのです。」

会場からは当事者の方の現状報
告、意見、提案などが活発に出さ
れ、時間がオーバーするほどの熱
気に包まれました。一つ一つの意
見に真剣に答える雨宮さんの姿が
印象的でした。

実行委員会企画の「町田市議会
一期生議員にお話を聴く会」は会
場に入りきれないほどの参加者
で、議員さんのフレッシュで熱意
あふれるお話を耳を傾けました。
「心のケア講座」「民話の中の女と
男」も昨年に引き続き好評でした。
以下、その他の企画を報告します。

<p>「女性の年金」セミナー 講師 岡本直子さん 年金の基礎的な説明の後、 具体的な5つのケース―専業 主婦、自営業の妻、夫の病 死、育児休業中、離婚調停中 ―について、わかりやすく説 明があり、満席の会場からは 熱心な質問が続きました。</p>	<p>今こそ求められる 「こころからの教育」 講師 金崎満さん 「さんちゃん」の愛称で親し まれた先生の障がいを持つ子 どもたちとの心温まる日々 の教育実践と、それゆえに裁 判を闘うことになったお話しは、 参加者に感動を与えました。</p>	<p>多様な生き方を 認め合う社会へ 講師 坂本洋子さん 夫または妻の氏を選択しな ければ婚姻できない、婚外子 の相続差別、女性だけの再婚 禁止期間、など「民法」の抱 える問題点について学ぶこと ができました。</p>	<p>映画「ベアテの贈りもの」 終戦直後GHQの一員とし て日本国憲法作成にかかわり 「第24条 個人の尊厳と両性 の本質的平等」を盛り込むた めに尽力したベアテさん。この 条文を盾に、差別と闘い続け た日本女性たちの活動の記録 に感銘を受けるとともに感 謝の思いがわいてきました。</p>

☆☆ 講演会 ☆☆☆
登録団体 国際ソロプチミスト町田 企画

「私だけのキャリアのつくりかた ～あせらず、急がず、じっくりと～」
3月26日(土) 14:00~16:00 町田市民フォーラム3階ホール
講師:石崎裕子さん(独立行政法人国立女性教育会館 専門職員)
自分にふさわしいキャリアを見つけ、それを積み重ねていく「ヒント」がいっぱい!
申し込み:3月17日までに、電話で町田市コールセンター(042-724-5656)へ

オープニングは都立野津田高校
手話部による手話&ダンス!!

男女平等参画都市宣言10周年を迎えました

町田市は2001年2月1日に「男女平等参画都市宣言」を行い、性別にかかわらず人権が尊重され、誰もが個性と能力を十分発揮できる社会の実現を行政と市民が一体となって進めていこう、という思いを宣言に託しました。10周年の2月1日に、男女平等参画社会の実現への思いを新たに、記念事業を行いました。

「仕事と家庭の両立推進企業賞」2社が受賞

「男女平等参画都市宣言10周年記念の集い」



第3回 町田市仕事と家庭の両立推進企業賞 表彰式

第1部で「第3回仕事と家庭の両立推進企業賞」表彰式を行いました。従業員の仕事と家庭の両立に向けて、積極的に取り組んでいる2社が受賞しました。

受賞企業

ケイ・システム株式会社
株式会社サクシード

第2部は、町田市三曲協会による「宮城道雄編曲 八千代獅子」の演奏、第3部は、樋口恵子さんによる記念講演が行われました。

記念講演 樋口恵子さん

「高齢化社会は五つ星社会、自分らしく輝く！」

日本の高齢化社会は、平和と一定の豊かさによりもたらされたもので喜ばしいことです。

そこで、人生100年に向けた人生設計の見直しが必要。高齢期は多様な活動ができる時期。自分を活かして働くことで、輝こう！と、樋口さんから元気をいただきました。



シネマでトーク

大きなスクリーンで名画を見て感想を話し合しましょう。 **無料**

* 3月8日(火) 14:00~
「グラン・トリノ」

08年(米) 117分
クリント・イーストウッド監督・主演 妻に先立たれ孤独に暮らす初老の男が、最後に見せる生き様とは？

* 4月12日(火) 14:00~
「ボーイズ・ドント・クライ」

99年(米) 119分
ヒラリー・スワンクが性同一性障害の主人公を演じてアカデミー主演女優賞を受賞した作品。

* 5月10日(火) 14:00~
「ココ・アヴァン・シャネル」

09年(米) 110分
孤児院で育った少女ココ・シャネルが世界に憧れのブランド“シャネル”を生み出すまでを描く。

新書紹介

図書の貸し出しやDVD・ビデオの視聴ができます！

「恋人とつくる明日」

村瀬幸浩 十月舎

著者が17年間、大学生に語り続けてきた「性」の講義の概略が9章にまとめられ、講義に対する学生たちの率直な感想文が紹介されています。デートDV、男女の身体・心・性的特徴、性感染症、避妊、様々な性、結婚観の変遷など、大切なパートナーと幸せな関係を築くために誰もが知っておくべき貴重な情報。村瀬先生の「愛の人間関係学」をあなたも学んでみませんか？

「ポソ女革命！」

蝶々 マガジンハウス

「ポソ女」とは「大和なでしこDNA」と「現代的でタフな価値観」を合わせ持つ新しいニッポン女性のこと。「凛々しい勇氣・ときめく恋心・かなめの胆力・愛しむ母性・しなやかな生命力・ひらめく第六感・薫り立つ女力」の7章に分かれた179のメッセージは、不安定な現代を日々自分らしくがんばっている女性に贈るエールです。ニッポン女性をタフに美しく進化させる「ポソ女革命」が、男と日本と地球を救う？!

「女、一生の働き方」

樋口恵子 海竜社

「BB(貧乏ばあさん)からHB(働くハッピーばあさん)へ」

日本の女の老後は貧乏になるようにできていた？他の先進国に比べ「男は外で働き、女は家事」という意識が強かった日本では3つの滑り台(①出産②夫の転勤や離婚③介護)で女は退職を余儀なくされ、その経済的不利益は老後に総決算を迫られます。そんな中、へこたれないうで働き続ける高齢女性たちの実例を紹介。「人生100年時代、人生後半の就労システムの確立を!」「自分を生かし他者を支える“働く”ことを通して人生を打ちたてよう!」と著者は訴えます。

男女平等推進センターの登録団体になりませんか!

男女は平等でありたいと誰もが願っています。そして、一人ひとりが尊重され、輝きたいと!

そんな願いをもって活動している団体やグループを、男女平等推進センターは応援しています。

登録団体になって、交流を図りながら活動の幅を広げてみませんか。年に1回は男女平等フェスティバルに参加して一緒に楽しみましょう!

登録団体は、活動のために使用する部屋(活動室・多目的実習室)を無料で利用できます。

詳しくは男女平等推進センターまでどうぞ

☎ 042-723-2908

